

8・10 明日への誓い

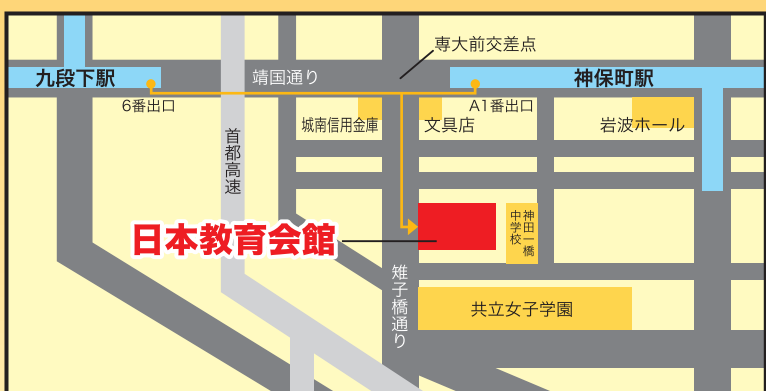
誰のための 安全なのか。 何のための 解雇なのか。

JAL 123 便事故を忘れない。
不当な解雇にも負けない。

2015年8月10日[月] (開場 18:00)
開始 18:30
終了 20:30

会場 **日本教育会館**

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 • TEL 03-3230-2831
• 九段下駅 6 番出口より徒歩 5 分、神保町駅 A1 番出口より徒歩 5 分



出演者 **新崎盛吾さん** **安田浩一さん**
(新聞労連中央執行委員長) (ジャーナリスト)
内田妙子さん **飯田祐三さん**
(客室乗務員) (B777機長)

今年はJAL123便事故(御巣鷹山事故)から30年になります。この事故の背景には、違法体質を続けてきたJALの労務姿勢と安全軽視の問題がありました。絶対安全を誓ったJALでしたが、いつしか放漫経営となり、2010年に経営破綻。その際に165人の社員を不当解雇しました。そして今、「安全より利益」という経営方針がとられ、運航の安全と労働環境が損なわれています。このシンポジウムでは「空の安全と正常な労使関係」をテーマとし、JALの絶対安全と165人の解雇解決を図る契機としていきます。

参加無料!